

インフラセンシングの新たな展開

2017年9月13日(水), 東京ビッグサイト

高度成長期に整備された社会インフラを維持していくことは容易ではなく、効率的な保守管理のためのセンシング技術への注目が集まっています。一方で、地域社会の活性化を意図した新しい情報インフラ技術, UAV を利用したリモートセンシング技術, IoT 技術や走行中の自動車の遠隔モニタリング技術にも期待が寄せられています。本セミナーでは、講師の先生方をお迎えして、インフラ維持管理技術やマネジメント技術、新しい情報インフラ技術やそれらの基礎技術、応用技術を概観し、その課題および展望について議論します。

プログラム

12:00-12:30	安全なインフラに向けての維持管理と SIP における取り組み 横浜国立大学 藤野 陽三 氏
12:40-13:25	地域ネットワーク型コミュニティに向かって ハイパーネットワーク社会研究所 大場 善次郎 氏
13:35-14:20	UAV リモートセンシング技術の社会的課題への応用 千葉大学 近藤 昭彦 氏
14:30-15:15	IoT/組込みの本質とセンシング UC サロン 根木勝彦 氏
15:25-16:10	クラウドを活用した車両データ計測の実際と応用 株式会社アプトポッド 坂元 淳一 氏

日程	2017年9月13日(水) 12:00-16:15	会場	東京ビッグサイト 会議棟 6F 609 号室
主催	計測自動制御学会計測部門	協力	フジサンケイ ビジネスアイ
協賛	日本ロボット学会、		
参加費	会員(協賛会員)3000 円, 会員外(エキスポ参加証提示)5000 円, 会員外 8000 円、学生 1000 円		
申込方法	ホームページよりお申し込みください http://rel.it.aoyama.ac.jp/sice-sss/sice_seminar_20170913.html		